進路だより

『夢をかなえるために……』

札幌市立東白石中学校
第３学年　　進 路 係
第 69 号
2026年11月９日発行

就職を考える（その１）

高校卒業後の進路について

高校卒業後の進路について、№68まで進学編を紹介してきましたが、この号からは就職編になります。仮に高校卒業後、さらに上級の学校（大学や専門学校など）へ進学するとしても、いずれは就職するのですから、就職について様々な知識を持っていた方がより良いでしょう。社会の変化に伴って、従来とは仕事の内容が変化してしまった職種もありますし、資格というものの多様さはこれまでにも紹介してきた通りです（１０年くらい前には、国家資格・民間資格を合わせて1238種類あると言われていました)。“就職”に対する考え方を身につけてほしいと思います。

知識・技術を多面的に生かそう

電気や機械関係の資格を持っている人が、工場の技術者から営業部にまわるケースが増えています。なぜ営業部にまわるのかというと、機械を売り込むときに、自分の作った機械ですから、どういう性能でどういう特徴を持っているのかをよく知っているからです。そういう人が営業にまわると、断然強いんです。なぜなら、電子関係でも自動車でも、今はお客さんが一定の知識を持っている時代です。だから、お客さんが持っている知識を上回る知識を持っていないと､売り込むことはできないわけです。これが普通の営業マンには、なかなかできないのです。

昔は農業高校の園芸科を出て、自動車のセールスマンになることができました。園芸科ですから、目的の家に行ったときに庭を見ます。昔は自動車を買う家は、金持ちだったんです。つまり、庭のある家でなければ、自動車を買わなかったんです。それで、庭を見て松の木をほめたり、石の形がいいなどといって親しくなり、自動車を売ったんです。自動車とは関係のない部分で、営業ができたんです。

しかし、そういう時代は過ぎました。自動車についての知識は誰でも持っている。だから今は、整備士でセールスのできる人が、絶対に強いんです。ところが整備士を養成する学校に進学する人は、自動車そのものが好きなのであって、それを売ることには興味がないという人が多いのです。だから、自動車に興味があって、人と話すこともすごく好きだという人は、技術を身につけることによって、他人には真似のできないセールスをすることができるのです。

学校で学んだ知識・技術を、多面的に生かすことを考えていかなければならないのが、これからの時代です。これは、すべての職種について言えることです。

商業高校生は、諸検定で２級をめざせ

卒業後に就職するつもりの商業高校生が考えなければならないのは、授業の中で学ぶことに満足していてはいけないということです。たとえば、商業高校生は、簿記を習っています。３年生だったら、簿記の３級くらいは取れて当たり前。取れなかったら不勉強ということでしょう。それをもうちょっと頑張って、商工会議所の２級・１級を取ったら、企業だって歓迎します。さらに言えば、大学だって歓迎します。簿記の資格を持っていることが、推薦の条件になっている国公立大学だってあるくらいですから。そういう時代なのです。

ワープロ検定だって、商業科卒業生だったら３級は持っているのが当たり前でしょう。普通科と職業科はどこが違うのかというと、そういう実用的な資格を持っている、または、挑戦すればそれを取れるという勉強を、学校でやっているということなのです。だからまず、それをやらなければならないのです。やって当たり前なのです。学校で基礎をきちんと習っているのですから、それを取れないというのはやっぱり不勉強です。企業は、そういう不勉強を好みません。逆に検定の２級を持っているといったら、企業は歓迎します。パソコン検定・商業英語検定・硬筆書写検定……。２級を持っているということは、実用的な資格を持っているということ以上に、努力して自分を伸ばしていこうとする人だという、証拠でもあるのです。

企業で必要なのは、少しずつ工夫する人、自分の知識をもとにしてそれをさらに伸ばしていこうとする人、そのための努力を怠らない人です。企業が自分の企業を大きくするためには、従来やっていた仕事を守るだけではなく、もっと新しいアイディアを加えていかなければならないのです。だから実用的な知識・技能をただ持っているだけではやっていけません。それをどう使うかです。企業が高校生を見る目は厳しいのです。

【参照：「進路指導の要点」　関根庄一 著】

☆１１月中に、公立高校入試の出願シミュレーション（Web 上での入力練習）が行われますが、まずは、札幌市立高校の入試 Web 出願シミュレーションの案内が届きました。実施期間は**１１月１２日（木）～１１月２６日（木）12:00**です。「Web 出願シミュレーション実施の御案内」というプリントを全員に配付しますが、特に札幌市立高校（旭丘・彩輝・清田・平岸・新川・大通の各高校）の受検を考えている人は、ぜひ練習してみてください。

【留意点】

- Web 出願のためのサイトには、各高校のホームページからアクセスしてください。例えば、清田高校に出願する場合は、清田高校のホームページから出願サイトにアクセスします（１１月１２日以降、アクセスできるようになります)。
- Web 出願にはメールアドレスが必要です。皆さんの Chromebook はメールを扱えないので、自宅のＰＣやスマホ、タブレットなど、メールを扱える機器を利用してください。
- シミュレーションの際、ユーザー名・パスワードの入力が必要です。ユーザー名・パスワードの両方とも、「ttzk」と入力してください。なお、実際の出願の際には、ユーザー名・パスワードとも入力の必要はありません。
- 各市立高校のホームページに、Web 出願マニュアル【中学３年生用】が掲載される予定になっています。入力する際に、参考にしてください。